

〈イベントレポート〉  
厚生労働省「スマート・ライフ・プロジェクト 2019」  
**「第8回健康寿命をのぼそう！アワード」最終審査・表彰式を開催**  
**〈生活習慣病予防分野〉下呂市役所が厚生労働大臣 最優秀賞を受賞！**  
**野村萬斎さんが健康について語るトークショーも実施**

厚生労働省及びスポーツ庁は、健やかで心豊かに生活できる社会の実現を目指し、健康増進・生活習慣病予防推進について優れた取組を行う企業・団体・自治体の最終審査と表彰を行う「第8回健康寿命をのぼそう！アワード」を、2019年11月11日（月）に厚生労働省 低層棟2階講堂（東京都千代田区）で開催しました。本表彰式は、生活習慣を改善し健康寿命をのぼすために厚生労働省が行っている国民運動「スマート・ライフ・プロジェクト」の一環として実施するもので、今年度で8回目を迎えます。

生活習慣病予防分野では、厚生労働大臣賞候補の7者がそれぞれプレゼンテーションし、評価委員による最終審査の結果、下呂市役所（岐阜県）の取組「まちぐるみで取組む食環境整備により健康寿命の延伸を目指す下呂・減塩・元気・大作戦」が厚生労働大臣 最優秀賞に輝きました。株式会社 KSK、大阪府住宅供給公社/NPO 法人チュラキューブ/NPO 法人 SEIN、青森県階上町が、企業・団体・自治体の各部門で厚生労働大臣 優秀賞を受賞されました。また、特にスポーツ・運動を通じて優れた取組を行うスポーツ庁長官 優秀賞には、ANA ホールディングス株式会社、一般社団法人ルートプラス、群馬県が選出されました。（※受賞結果の詳細は次頁をご覧ください。）さらに当日は、本年度の「スマート・ライフ・プロジェクト」公式キャラクターの狂言師 野村萬斎さんのトークショーも行いました。



「第8回健康寿命をのぼそう！アワード〈生活習慣病予防分野〉」記念撮影

はじめに、加藤勝信 厚生労働大臣が主催挨拶をし、「日本全国で優れた取組が広がっていることを大変心強く感じております。また、鈴木スポーツ庁長官ともしっかりと連携し、スポーツを通じた健康づくりについて、各地域の取組をさらに応援していきたいと考えております。厚生労働省としては、本日表彰を受けられた優れた取組の横展開を含め、引き続き全国の健康づくりの活性化に取り組んでまいりたいと思います。本日の受賞を機に、取組の更なる展開を図られますようお願い申し上げます。本日はおめでとうございます」と述べられ、幕開けとなりました。



開会の挨拶 加藤厚生労働大臣



野村萬齋氏 トーク風景

トークショーでは、野村萬齋さんが日頃から健康のために気を付けていることや秘訣をお話になりました。舞台終わりで食事の時間が不規則になりがちという萬齋さんは、「身体に負担がかからない野菜中心の食事の他に、野村家では代々湯豆腐を食べるのが習慣。」と食生活について明かしました。また、「最近友人が健康のために白湯を飲むのを見て、白湯を飲んで身体を温めるなど心掛けています。」と会場内の笑いを誘いました。

さらに、多忙な日々のなかで万全のパフォーマンスを発揮するコツを聞かれると、「疲れを翌日に残さないようにオンとオフを分けるようにしています。僕らのように体幹を保つような肉体運動をしていると、身体の緊張感をほくくことも大事で、自分でストレッチしたりしています。」とお話され、健康の秘訣については「笑いは健康の元。家でもよく笑うようにしています。」「皆さんも笑いを絶やさず、笑いの力で色々なものを跳ね返していただければと思っています」と全国の皆さんにメッセージを送りました。

最後に、辻一郎評価委員長が本表彰式の講評を述べられ、「今回受賞された方々全てが非常に優れた取組をされており、特にそれぞれが抱えた問題点を重視されて、見事な解決と成果をあげられています。このピンチをチャンスに変える皆様の発想力や行動力を高く評価したいと思います。これらの素晴らしい取組が日本全国の様々な地域で、職場で広がっていくことを通じて、皆様の健康寿命が更に延びることを、祈念しております。」とお話されました。

## 記

名称：「第8回健康寿命をのぼそう！アワード」

日時：2019年11月11日（月）

【第一部】10:30～11:44 <母子保健分野> <介護予防・高齢者生活支援分野>

【第二部】13:15～16:42 <生活習慣病予防分野>

会場：厚生労働省 低層棟2階 講堂（東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎第5号館）

主催挨拶：加藤勝信 厚生労働大臣

ゲスト：狂言師／「スマート・ライフ・プロジェクト2019」公式キャラクター 野村萬齋氏

プロスキーヤー・冒険家／「いきいき健康大使」 三浦雄一郎氏（※評価委員として参加）

内容：

【第一部】表彰式 <母子保健分野> 授与 渡辺由美子 子ども家庭局長

<介護予防・高齢者生活支援分野> 授与 大島一博 老健局長

記念撮影

講評 <母子保健分野> 国立成育医療研究センター理事長 五十嵐隆 評価委員長

（代読：小林秀幸 子ども家庭局 母子保健課長）

<介護予防・高齢者生活支援分野> 公益財団法人さわやか福祉財団

会長 堀田力 評価委員長

【第二部】主催挨拶 加藤勝信 厚生労働大臣

記念撮影

「スマート・ライフ・プロジェクト2019」公式キャラクター・野村萬齋さんトークショー

厚生労働大臣賞受賞候補7者プレゼンテーション、最終審査

表彰式

<生活習慣病予防分野> 厚生労働省 健康局長 優良賞 授与 宮寄雅則 健康局長

厚生労働省 保険局長 優良賞 授与 横幕章人 大臣官房審議官

スポーツ庁長官 優秀賞 授与 鈴木大地 スポーツ庁長官

厚生労働大臣 最優秀賞・優秀賞 授与 小島敏文

厚生労働大臣政務官

講評 <生活習慣病予防分野> 東北大学大学院 医学系研究科 教授 辻一郎 評価委員長

## <全受賞結果> (順不同)

### <母子保健分野>

#### 厚生労働大臣賞

表彰名	企業・団体・自治体名	取組タイトル
厚生労働大臣 最優秀賞	須坂市(長野県)	「一人も取り残されない」妊娠期から切れ目のない支援のための多職種連携地域母子保健システム「須坂モデル」の構築と均てん化
厚生労働大臣 優秀賞 企業部門	株式会社ファーストアセント	AIを活用して子育てをサポート「パパッと育児@赤ちゃん手帳」
厚生労働大臣 優秀賞 団体部門	一般社団法人佐久医師会	教えて！ドクター こどもの病気とおうちケア
厚生労働大臣 優秀賞 自治体部門	高浜町(福井県)	もっと幸せに子育て出来るまちへ。民宿を活用した産後デイサービス

#### 厚生労働省 子ども家庭局長 優良賞

部門名	企業・団体・自治体名	取組タイトル
企業部門	コドモ株式会社	授乳室・おむつ交換台を簡単に検索できるアプリ
	大阪ガス株式会社	食育プログラム「和食だし体験講座」による健全な食生活の啓発・普及
	コネクト株式会社	2018年に出産したママの3人に1人が利用する国内最大級Q&Aコミュニティ・情報メディア「ママリ」
団体部門	風疹をなくそうの会『hand in hand』	赤ちゃんを先天性風疹症候群(CRS)から守るための風疹排除啓発活動とCRS児およびその保護者のピアサポート
	特定非営利活動法人東京里山開拓団	児童養護施設の子どもたちとともに荒れた山林を開拓し、自然の恵みを活用することを通じて、ふるさとを自ら創り出す活動
	特定非営利活動法人育児サポートdouce.	お父さんの育児参加のための両親学級再構築への取り組み
	多言語絵本の会RAINBOW	多言語電子絵本で母語育児を支援する
自治体部門	認定NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク	ベップキッチンでの食育体験
	静岡県	難聴児の早期発見と健やかな成長に向けた静岡県の取組み～新生児聴覚スクリーニング調査後の支援体制の構築に向けて～
	湯浅町(和歌山県有田郡)	0歳から15年間一貫したアウトリーチ型子育て・家庭教育支援「とらいあんぐる」

### <介護予防・高齢者生活支援分野>

#### 厚生労働大臣賞

表彰名	企業・団体・自治体名	取組タイトル
厚生労働大臣 最優秀賞	ゆめ伴プロジェクトin門真実行委員会	ゆめ伴プロジェクトin門真～認知症になっても輝けるまちをめざして～
厚生労働大臣 優秀賞 企業部門	株式会社Re学	地域における「脳いきいき事業(発症予防・進行予防・孤立化予防)」への取り組み
厚生労働大臣 優秀賞 団体部門	特定非営利活動法人ゆっくりサロン・みんなの居場所	みんなの居場所 ゆっくりサロン
厚生労働大臣 優秀賞 自治体部門	群馬県渋川市	介護予防サポーターと民生委員が相互に影響しあひ広がる地域の介護予防活動

#### 厚生労働省 老健局長 優良賞

部門名	企業・団体・自治体名	取組タイトル
企業部門	函館朝市協同組合連合会	おでかガリバリ(おでりい)
	ちばる食堂	笑顔になれる場所 ちばる食堂
団体部門	特定非営利活動法人ハッピーイト大崎	自分らしく生きるため「口から食べて寝たきりにならない」を応援する活動
	NPO法人住まいまもりたい	NPO法人住まいまもりたい 生活サポート事業【高齢者を地域の住民が支える活動】
	生駒市老人クラブ連合会(いこいこクラブ生駒)	健康づくり・介護予防活動のリーダー養成でつながりや見守りの地域づくり
	こんびら健康応援隊	高齢者から健康づくりを発信し健康寿命をのばそう！～こんびら健康応援隊の取り組み～
	社会福祉法人 慈光会 特別養護老人ホーム ひろやす荘	改革「美・ウォーキング」～いつになっても美しく、お洒落を…そして、地域力を最大限に活かしたつながる、楽しさ～
自治体部門	静岡県藤枝市	地域がつくる！介護予防と生活支援でつながるまち ふじえだ
	愛知県瀬戸市	選んで楽しむ！介護予防！
	三重県名張市	まちの保健室
	大阪府藤井寺市	いきいき笑顔応援プロジェクト ～持てる力を引き出す、訪問からのアプローチ～
	長崎県松浦市	私もあなたも地域も元気になる住民主体の地域づくり

<生活習慣病予防分野>

厚生労働大臣賞

表彰名	企業・団体・自治体名	取組タイトル
厚生労働大臣 最優秀賞	下呂市役所	まちぐるみで取組む食環境整備により健康寿命の延伸を目指す 下呂・減塩・元気・大作戦
厚生労働大臣 優秀賞 企業部門	株式会社K S K	わくわく健康プラン
厚生労働大臣 優秀賞 団体部門	大阪府住宅供給公社/ NPO法人チュラキューブ/NPO法人SEIN	団地の空き室をみんなが集う食堂に～健康メニューと楽しい食事の場で健康寿命を延伸～
厚生労働大臣 優秀賞 自治体部門	青森県階上町	青森県階上町「健康宣言」と「健康五つ星」 「三種の神器」と「ちょっとそこまでGOGOGO」事業

スポーツ庁長官 優秀賞

部門名	企業・団体・自治体名	取組タイトル
企業部門	A N Aホールディングス株式会社	グループ一体となって健康増進！「ANAグループ体操」でみんないきいき！！
団体部門	一般社団法人ルートプラス	多種目運動や苦手克服運動による“運動が好きになる”プロジェクト
自治体部門	群馬県	「元気に“動こう・歩こう”プロジェクト」ぐんま元気の5か条は第1条の実践から

厚生労働省 健康局長 優良賞

部門名	企業・団体・自治体名	取組タイトル
企業部門	日本精機株式会社	価値ある310円。おいしく、ヘルシーな健康定食をつくるぞ！計画～ウェルネスランチ～
	坂川建設株式会社	「健康チャレンジ活動」 社長方針 「健康」と「安全」はすべてに優先する
	ユージン建設株式会社	従業員みんなで、和気あいあい月二回2kの清掃ボランティア活動と歩活競争
	株式会社 日立システムズ	日立システムズの健康寿命延伸への取組
	日本生命保険相互会社	社内外への健康増進啓発取組～お客様・職員の健康を応援し、社会貢献に取り組む～
団体部門	台東区立台東病院・ 台東区立老人保健施設千束	患者、職員、地域を元気にする“地域ヘルスプロモーション病院”の活動
	ケムラン～屋内完全禁煙の飲食店を 応援する会～	みんなでつくるケムランガイド
	一般社団法人日本健康生活推進協会	すべての道は“健康リテラシー”に通ず～健康長寿社会、生活習慣病予防の行動基盤づくりを目指す 「日本健康マスター検定（健検）」および関連諸活動
自治体部門	墨田区保健計画課	健康寿命UP大作戦！『すみだ1ウィーク・ウォーク』プロジェクト
	三重県	三重とこわか健康マイレージ事業～健康的に暮らせる“とこわか”の三重をめざして～
	青森市	子どもの食と健康応援5か年プロジェクト 子ども食育レッスン1・2・3♪
	宇都宮市	宇都宮市健康ポイント事業 ～健康で 愉快だ 宇都宮～

厚生労働省 保険局長賞

表彰名	企業・団体・自治体名	取組タイトル
優良賞	全国健康保険協会 静岡支部	ヘルスコンシェルジュによる企業への健康応援プロジェクト/健診と保健指導の一体化
	全国土木建築国民健康保険組合	会社まるごと健康に！ヘルスアップチャレンジ